

## うみ・まち・かわ・もり ワークショップ

■募集対象 愛知・岐阜・三重の小学校4～6年生およびその保護者 \*参加無料

■募集人員 各回小学生4～6年 40人とその保護者(各1人)

■応募方法 はがきに参加日、〒住所、参加者氏名、電話番号、学年を明記し、  
〒460-8511(住所不要)  
中日新聞社文化事業部内  
「モリゾー・キッコロ環境エクスカージョン事務局」係  
(052-201-3766)へ。  
当選発表は通知の発送をもって代えさせていただきます。  
お送りいただいた個人情報は、当選通知の発送及び当日の本人確認  
のみに使用させていただきます。

\*募集締切りは各実施日の約2週間前。下記参照

■集合 中日新聞社 正面玄関(各ポイントにはバスで移動)  
・解散場所 地下鉄丸の内駅1番出口から徒歩8分、市役所駅5番出口から徒歩12分

■所要時間 午前8時半(集合)～午後4時(解散)\*7月23日  
午前9時(集合)～午後4時半(解散)\*8月5、19、26日

■昼食 弁当・水筒持参

■レポート 後日、絵日記を事務局に提出(予定)

■参加証 モリゾー・キッコロカードホルダーなど(検討中)

■その他 モリゾー・キッコロ 参加予定(要請中)

■順延 雨天の場合は翌日に順延。翌日も雨天の場合は予備日を再検討  
順延のお知らせはホームページ上で掲載、または電話連絡

■■■うみ編：藤前干潟■■■

**【7月23日(日)】** \*雨天の場合は翌24日に順延  
協力：藤前干潟を守る会

日本最大級の渡り鳥の渡来地であり 2002年11月ラムサール登録地に認定された藤前干潟でのフィールドワーク。

**【当日スケジュール】**

08:30 中日新聞社前集合

08:45 中日新聞社出発 (バスで移動)

09:30～ 藤前活動センター到着、全体説明

10:30～ 干潟内で自然観察

12:00～ 昼食

13:00～ 藤前活動センター内で、午前の観察結果を発表

15:00～ 藤前干潟の歴史の説明

15:30～ 藤前活動センター出発

16:00 中日新聞社前到着 解散

●応募締切 7月10日(月) 必着

●藤前活動センター

名古屋市港区藤前2-202

TEL 052-309-7260

■■■まち編：堀川■■■

**【8月5日(土)】** \*雨天の場合は翌6日に順延  
協力：名古屋堀川ライオンズクラブ

「堀川を清流に！」をテーマに活動が続ける同クラブの協力を得て川の浄化作用などについて学ぶ

**【当日スケジュール】**

- 09：00 中日新聞社前集合
- 09：15 中日新聞社出発（バスで移動）
- 10：00～ 名古屋港から乗船  
～宮の渡し  
～納屋橋  
～名古屋城で 下船 （この間、適宜昼食）
- 15：30 名古屋城から中日新聞社へ移動（徒歩）
- 15：45～ 中日新聞社で堀川の歴史の説明
- 16：30 解散
- 応募締切 7月24日（月）必着

■■■かわ編：庄内川～矢田川～山口川■■■

【8月19日(土)】 \*雨天の場合は翌20日に順延

協力：名古屋市水辺研究会

「都市における水辺の復権」をテーマに活動する同研究会と、水辺の動植物の調査などを行う。

【当日スケジュール】

- 09:00 中日新聞社前集合
- 09:15 中日新聞社出発（バスで移動）
- 09:45～ 名古屋市西区小田井（庄内川・矢田川合流地点）到着 車 自然観察
- 11:00～ 小田井出発（バス移動）
- 11:30～ 矢田川河畔到着
- 12:30～ 矢田川出発（バス移動） この間昼食
- 13:30 海上の森センター到着 下車 山口川に徒歩で移動（徒歩10分）
- 13:50 山口川で自然観察
- 15:30 海上の森センター到着
- 16:00 海上の森センター出発
- 16:30 中日新聞社到着 解散

●応募締切 8月7日（月）必着

●海上の森センター

〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1 Tel 0561-86-0606

■■■もり編：海上の森■■■

**【8月26日(土)】** \*雨天の場合は翌27日に順延  
協力：海上の森の会

愛知万博を環境万博とする契機となった「海上の森」で、「里山」について学ぶ。

**【当日スケジュール】**

- 09:00 中日新聞社前集合
  - 09:15 中日新聞社出発（バスで移動）
  - 10:00～ 海上の森 到着  
海上の森センターで、全体説明
  - 10:30 遊歩道付近で環境診断
  - 12:30～ 昼食
  - 13:30 引き続き環境診断
  - 15:30 海上の森センターで、海上の森の歴史を説明
  - 16:00 海上の森出発
  - 16:30 中日新聞社到着 解散
- 応募締切 8月14日（月）必着

●海上の森センター

〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町 304-1 Tel 0561-86-0606

## 総合シンポジウム

- 期日 平成18年10月1日（日）午後1時～
- 会場 アスナルホール（アスナル金山）定員 360 人  
〒460-0022 名古屋市中区金山 1-17-1 tel 052-321-5411

### ■内容（予定）

#### 1) ワークショップ報告会

- ・参加児童代表
- ・ワークショップ各回講師
- ・ゲスト

#### 2) 総合シンポジウム

テーマ「ポスト愛知万博の環境活動の方向性・可能性」

- ・竹内恒夫（名古屋大学大学院環境学研究科教授）
- ・萩原喜之（NPO法人 エコデザイン市民社会フォーラム代表）
- ・飯尾歩（中日新聞 論説委員、コーディネーター）

\*ワークショップ各回講師もパネリスト参加

\*募集方法、出演者など詳細が決まりましたら、別途発表いたします。（8月下旬予定）